

I

■出題のねらい

シートベルトの装着を促す装置に関する新聞記事を出典とする総合問題です。グラフを参照しながら英文を読み解く力が求められます。空所補充や並べ替えはその前後だけを見て解くのではなく、文全体を見て解く必要があります。

■採点講評

5つの大問のうちで最も難しい問題だったようです。特に正答率が低かったのは [1] でした。この問題を解くカギは空所の後の **rules** です。日本語では「ルール上」ということから、②**on** を選んだ人が多かったようですが、英語では **under ... rules** のように表します。語の意味だけでなくコロケーション（語と語の結びつき）も覚えるようにしましょう。また、[4], [6] も正答率は高くありませんでした。[4] は選択肢から接続を表す語の問題と分かります。ポイントは何と何をつなぐのかです。①**However**, ③**But**, ④**Then** はいずれも先行する文とのつながりを示します。②**While** は1文中の2つの節をつなぐ従属接続詞です。従属接続詞の基本的な使い方を覚えておきましょう。[6] は並べ替えですが、問題の箇所だけでなく文全体から考える必要があります。直前に **state-of-the-art safety** とあり、**devices** を続けると「最先端の安全装置」を表すことができます。なお、**safety** が名詞であることから **automatic** を続けることはできません。また **such as** という頻出表現の意味と使い方も覚えておきましょう。[3] と [5] は非常によくできていました。

II

■出題のねらい

基礎的な英語表現の知識を問う問題です。会話形式なので、前後関係を理解するとより容易に解くことができるでしょう。

■採点講評

正答率が低かったのは と でした。特に の正答率は20%未満でした。④ **For** と誤答した人が多かったようです。おそらく **For three months** (3ヶ月間) のような表現に慣れていたのでと考えられますが、ここでは **In three months** (3ヶ月以内に) が正答です。**for** と **in** では意味が異なり、例文を通して覚えておくことが大切です。また、 は④ **on the way to** を選んだ人が多く、非常に惜しい結果でした。この形式で「～へ行く途中で」と覚えているのだと思いますが、空所後の **home** は名詞ではなく副詞なので **to** が不要となります。そのため正解は① **on the way** です。**He came to my office.** と **He came home.** を比べてみると、**home** の使い方がより明確になるでしょう。

III

■出題のねらい

代理教師を題材とした先生へのインタビュー（会話形式）の問題です。質問、選択肢すべて英語で出題されていますが、平易な英語で書かれているので、丁寧に読めば難しい問題ではありません。

■採点講評

全体的に正答率が高めでした。正答率がやや低かったのは でした。これは **prepare for** — (～の準備をする) を知っていれば解くことができます。やはり、語の意味だけでなく典型的な使い方を知っておく必要があります。また、 も正答率はやや低めでした。この問題は本文全体を理解する必要があります。このような問題に対処するには、メモを取りながら読むといいでしょう。

IV

■出題のねらい

スポーツを題材とした総合問題です。読解力や理解したことをイメージする力などの受信的な力だけでなく、パラフレーズする力といった発信的な力も問われる問題です。

■採点講評

全体的によくできていました。4問のうち正答率が最も低かったのは [19] でした。これは本文中の **glued to** を言い換える問題ですが、これは「～にくぎづけになる」という意味です。誤答の原因は **glue** を知らなかったためと考えられます。ひょっとすると「のり・接着剤」という意味なら知っていた人もいるかもしれませんが、意味を知らない場合であれ、他の品詞の意味なら知っている場合であれ、文脈から意味を想像してみましよう。

V

■出題のねらい

電子楽器に関する新聞記事を出典とする総合問題です。本問では、基礎的な語法の知識だけでなく、文脈から意味を読み取る力や文の状況に即した意味を理解する力が求められます。

■採点講評

[I] に次いで正答率が低い結果となりました。空所補充の問題では [24] が最も難しかったようです。この問いは空所の後に挿入句があるため、やや読みづらくなっています。しかし、挿入句は長文には必ずと言っていいくらいあるので、慣れておく必要があります。ここでは挿入句の後の **under piano keyboards** とのつながりを考慮すれば、正解の② **located** が選べたでしょう。内容を問う [26] も正答率が低い問題でした。選択肢の英文が内容に合うか合わないかを判断する際には、本文中で根拠となる箇所を探すようにしましょう。また、メモを取りながら読むのもいい対処法です。[28] もやや正答率が低めでした。この問題は、状況に即した意味を理解する必要があります。**potential** は「潜在的な」という意味ですが、何が潜在的かは文脈で決まります。当該の段落で、お金と時間がないために楽器を習っていないことが書かれています。これをもとに、お金と時間に余裕があれば習いたいと思っている人がいることが読み取れます。つまり、今は楽器を習っていないが始めたいという意味で潜在的なわけです。常に状況に即した意味を考えながら読む習慣をつけるようにしましょう。